

2月の園だより

気がつけばもう2月。「大きくなったね」「上手になったね」「頑張ったね」という言葉を力にかけて、子ども達は少しずつ次年度に向かっていくことでしょう。もうすぐやってくる年度末～新年度に備えつつ、子ども達の成長をじっくり感じ、1日1日を大切に楽しく過ごしていきたいと思います。



2月の予定

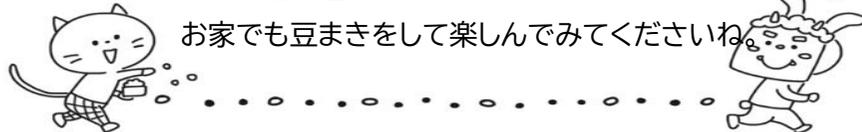


お知らせ

☆ 3月19日(土)に卒園式を行います。詳細は後日、手紙にてお知らせ致します。りす組の園児と保護者様が対象となります。☆ 卒園式の為、19日の土曜保育はありません。

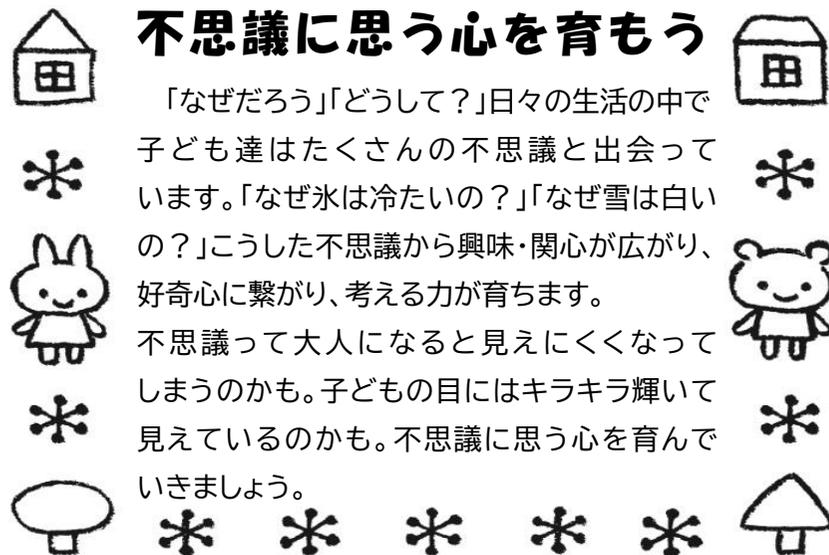
節分

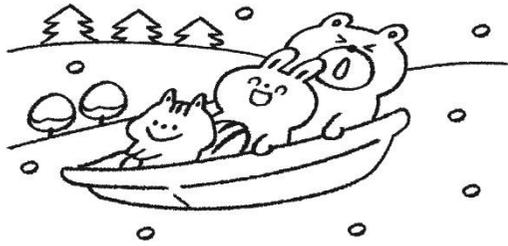
「節分」とは季節の変わり目という意味で今は主に立春の前だけをいいます。昔の人は、悪いものや災いを鬼にたとえ豆をまいて追い払っていました。それが節分の行事として今でも行われています。今年はどうな鬼を退治しようかな？



不思議に思う心を育もう

「なぜだろう」「どうして？」日々の生活の中で子ども達はたくさんの不思議と出会っています。「なぜ氷は冷たいの？」「なぜ雪は白いの？」こうした不思議から興味・関心が広がり、好奇心に繋がり、考える力が育ちます。不思議って大人になると見えにくくなってしまふのかも。子どもの目にはキラキラ輝いて見えているのかも。不思議に思う心を育てていきましょう。





年末年始のお休み後、久々に登園したひよこ組さん。

笑顔の子、最初は少し固まっていた子、それぞれでしたが少しずつ保育園を思い出して伸び伸びと過ごしています。

1月は暖かい時間を狙って散歩に出掛けました。

園の周りを先生と手を繋いで歩く練習！歩きながら「あっ！」と色々な発見をしているようです♪

また、あひる組・りす組とたくさん公園に遊びに行きました。

最近、お友達が気になり始めたひよこ組。お兄さん・お姉さん達の遊びを真似して楽しく交流しています！

外に出る事が大好きな分、靴や靴下など外に出る支度にも意欲的に取り組んでいます。来月も日々、色々な事に取り組みながら少しずつ出来る事を増やしていけたらと思います。



冬のお休み後の久しぶりの保育園でしたが、あひる組のお友達はにっこり笑顔で登園してくれました。

1月のあひる組さんはアンパンマンの福笑いや凧揚げをしたり、雪や霜にもたくさん触れて遊ぶ事が出来ました！

特に雪遊びは冷たさにびっくりしながらも丸めたり投げたりするのを楽しんでいました。

お話が上手になってきたあひる組さんはお店屋さんごっこがお気に入り。「いらっしゃいませ」「ちょうだい」「ありがとうございました！」と店員さんになりきってやりとりをしている姿がとても微笑ましいです。先生が間に入るとお友達とも遊べるようになってきました。

2月も寒さに負けず、たくさん体を動かしたり、お友達と一緒に遊ぶ楽しさが感じられるように過ごしていきたいと思います。



真冬の寒さに負けず、元気いっぱいに登園してくる子ども達。ひんやりとした空気を肌で感じたり、白い吐息を吐いたり小さな体で季節を感じながら過ごしています。寒さが厳しい日は外遊びの時間を短くし、お正月遊びをたくさんしました。

凧揚げ、羽根つき、コマ回し、福笑いやカルタも行いました。初めて触れるお正月遊びにも興味津々でルールを覚え吸収する力に驚かされています。

特にカルタは文字が読めなくても絵をよく見て読み手の保育者の言葉を集中して聞こうとし、とても上達しています。

ぜひ、お家でも家族団欒の時間に楽しんでみて下さいね。

まだまだ寒い日が続きますが、引き続き戸外遊びから戻ったら手洗い・うがいをしっかり行い、子ども達が健康に冬を乗り切れるように心掛けていきたいと思っています。

